

### 第3回 再築検討委員会 議事録

記録日： 平成27年11月27日

記録者： 川上幸生

団体名	一般社団法人住まい教育推進協会
開催日時	平成27年9月25日 15時～17時
開催場所	一般社団法人住まい教育推進協会 北青山事務所 会議室
出席者 (順不同 敬称略)	委員長 古民家再生協会東京 杉本龍一 関東学院大学 建築・環境学部 中島正夫教授 日本長期住宅メンテナンス有限責任事業組合 南山和也 古民家再生協会東京会員 五十嵐冬人 一般社団法人古民家再生協会千葉市原支部 橋本武 一般社団法人青森県古民家再生協会 大室幸司 一般社団法人伝統建築防腐防虫対策協会茨城支部 樫村信一 一般社団法人住まい教育推進協会 川上幸生 井上幸一
議事	杉本龍一委員長にて開会挨拶 3回目となり、今回は屋根・小屋裏を協議ください。  事務局より資料の確認 1、公益社団法人住宅リフォーム・紛争処理支援センター住宅の点検と補修（抜粋）  青森、茅葺 → トタンへの改修事例が多い。東北などで瓦屋根は少ない。  瓦屋根、茅葺、スレート（カラーベストコロニアル） それぞれ土が流れる。職人・材料不足 塗膜などの表面劣化の問題があるスレートは、ルーフィングの寿命（30年）が葺き替えの目安で、葺き替えになる。  上記の屋根仕上げ以外にも、鋼板葺きやこけら葺き、板葺きなどがある。これらはカバー工法などで対応可能 コストについても検討が必要ある事例だと、 茅葺 板金かぶせ 150万 茅の葺き替え 3000万 葺き替えは現実的でない。予算に合わせて維持管理の方向性が変わる。  1、現状を生かす

	<p>2、板金重ね葺き（オーバーラーフにて通気はOK）  3、表面のみ遣り替え（茅葺から瓦など）  4、下地から全てやり替え  などの選択肢があることを提示する。</p> <p>板金屋根の場合、換気を考慮。  小屋裏、下地の状況、通気。</p> <p>通気を考えた構造  茅葺きの場合、茅の上に束を立てて空気層を作る構造としている。  茅葺きの鋼板カバーなどは、日本金属屋根協会 HP も参考にできる。  茅組をそのまま残すのではなく、瓦に変える方法でもいいのでは、  橋本氏より茅葺の葺き替え事例について図面と写真を用いて説明がなされた。  茅の撤去、土のせ瓦葺きを棧瓦葺きへ変える場合には、荷重変化と通気に気をつける必要がある。</p> <p>瓦屋根  土のせをそのまま残す意味はあるのか。</p> <p>小屋裏 点検口をつけて目視で確認出来る事が必要</p> <p>移築 → 在来になるので屋根は軽く  再生 → 動的耐震をもとに、重い方が良い場合も。</p> <p>フローチャートで示せるような流れの提示がいい。</p>
<p>決定事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次回日程と議題</li> <li>・ 次回までに事務局にてフローチャートを作成し、事前に皆さんに送付するのでそれをもとに議論いただきたい。</li> <li>・ 第4回委員会 平成28年1月15日 議題</li> <li>・ 維持管理メンテナンスについてまとめ1</li> <li>・ 開催場所 今回と同じ</li> <li>・ 会終了後場所を移動し懇親会を開催した。</li> </ul>
<p>次回開催日時</p>	<p>平成28年1月15日 15:00～17:00</p>
<p>次回開催場所</p>	<p>住まい教育推進協会 北青山事務所 会議室</p>
<p>次回議事内容</p>	<p>維持管理メンテナンスについてのまとめ</p>



伝 葺き 板金	伝 工下地 瓦葺き	葺き 葺き <ul style="list-style-type: none"> <li>現状を活かす (同質材) 片のみの改修可  <small>一部補修</small></li> <li>板金重ね葺き → 小屋裏下地の状況  <small>通気</small></li> <li>表面のやり替え  <small>土撤去 瓦葺き替え</small></li> <li>下地から全てやり替え → 瓦葺き  <small>≪ 下地は1枚</small> 金属</li> </ul>
職人不足 材料不足 コストがわかる	台風対策 土が流れる 断熱性	4通りの方角を提案する。 通気方法の提案。 <small>東・西木を組んでその間が断熱になる。</small>
材料自体は交換 テック項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>双眼鏡にて目視 (F地)</li> <li>ドレコ</li> <li>雨漏れ</li> </ul>	重量×のハイスを考慮する。 $T = 2\pi \sqrt{\frac{h}{g}}$ 床天井点検可能なようにする。